

ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/ ~	/	/	/		
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目 ~	術後4日目	術後5日目	術後6日目以降
目標	手術の準備を整えることができる。		血圧や脈拍など循環状態に異常がない。 足の循環障害がない。 創部、ドレーンからの排液性状に問題がない。 血尿の増悪がなく、尿の流出が順調である。				排便がある。		尿道カテーテルが抜去でき、抜去後には自尿が確認できる。
処置			手術室に行く前に体温、脈拍、血圧を測ります。 義歯、指輪、ネックレス等は全てはずしてから手術室に行きます。 弾性ストッキングをはきます。	手術後落ち着くまで体温、脈拍、血圧、尿量の測定を行います。 心電図モニターを装着します。 お腹に管が2本入ってきます。	状態に応じてお腹の管を1本ずつ抜いていきます。				
点滴			点滴は持続します。 *血尿が強い場合は膀胱を持続的に洗浄する点滴をします。				食事が取れている場合は点滴終了となります。		
お薬	持参薬の確認をします。お薬手帳がある場合は持参してください。 21時に下剤を内服します。		朝、以下の薬を少量の水で内服してください。 ・ ・ ・		持参薬も再開になります。 *抗血栓薬等は指示があるまで中止です。		抗血栓薬・抗凝固薬を服用している方は、 月 日から再開してください。		
検査	必要時、採血があります。				朝、採血があります。 				
食事	21時以降は食事はできません。夕食のときに術前飲料水が出ます。 		朝から一日食事はとれません。指定の時間まで、術前飲料水を摂取できます。 ・午前手術⇒朝7時まで ・午後手術⇒朝9時まで		食事はとれません。 朝から水分がとれるようになります。お腹の動きに応じて昼食から食事が始まります。				
活動安静度	制限はありません。		ベット上で安静に過ごします。下肢に尿道の管を固定します。出血しやすくなるので固定した側の足は動かさないでください。		朝、看護師が検温後、状態に応じて歩く練習を開始します。尿の管とお腹に2本の管が入っていますので、歩き始める時は看護師が付き添います。		院内自由です。		
排泄			尿の管が入ってきます。自然に尿が排出されます。管を曲げたり引っばったりしないでください。痛い時、違和感が強い場合は看護師を呼んでください。				検査の後、問題がなければ尿の管が抜けます。管が抜けた後は、自尿が問題なく排尿されるか確認するため、尿を袋にためていただきます。 		
清潔	シャワー浴が可能です。		何かあったらすぐにナースコールを押してくださいね。 		温かいタオルで体を拭きます。 		腹部の管が両方とも抜けるとシャワー浴が可能です。 		
説明指導	手術前のオリエンテーションを行います。手術の同意書を確認します。		手術後、痛みやお腹が張った感じがする場合は看護師に知らせてください。 		水分は多めに取りましょう。(1日1.5~2.0L) 便秘傾向の場合は医療者へ相談してください。過度ないきみはよくありません。 尿の袋は腰の高さより持ち上げないでください。		午前中に退院です。次回外来の説明をします。 		
その他			手術開始時間()からの予定です。家族の方は手術中ファミリールームに待機していただきます。PHSをお渡しします。						



外来日まで激しい運動は避けてください。自転車やバイクの乗車、長時間座って過ごすことは避けてください。38度以上の発熱や腹痛などの症状がある場合は、外来にご連絡、ご相談ください。